

倒れたりなくなったりする様子を見たり見たりしています。また、ページをめくると色の面積が広がったり小さくなったりする本をよく見えています。色が出てきて広がって消えていくというような一連の流れがあると、より集中しています。日常生活では、タブレットのアプリケーションを使った活動をしています。タッチしてくだものを選び、ミキサーに入れてジュースにするという流れのアプリです。並んでいるくだものの中から職員が1つ選んでタッチし、そのくだものが大きく現れると、こやかな表情で画面を見ています。指でなぞって、くだものが「サクッ」と切れていくと身体を近づけて覗き込むようにしています。タッチしてくだものがミキサーの中に入ると、体の動きをとめてグッと集中しています。「いくよ」と声をかけてミキサーのボタンをタッチしようとする、体をもっと近づけて、やっつと急かすように手をタブレットの方に伸ばしました。ボタンを押してミキサーが動く画面に移るとこやかな表情で体を揺らしながら見えています。次の場面を見たいという気持ちを感じました。

## 2017 年度総合防災訓練を実施いたしました

9月1日(金)に大規模地震発生を想定した総合防災訓練を実施いたしました。

午前には、地震対応机上訓練を行いました。地震発生時の本部立ち上げから判断行動までをシミュレーションし、本部の動きについて理解を深めていきました。



午後は、施設全体での訓練を行いました。館内放送で地震発生を知らせ、災害対策本部の設置、召集、会議の開催をしました。また各ゾーン、部署に残った職員が行動リストに沿って利用者及び職員の状況把握や余震発生の危険回避、施設内の被害の状況を点検・確認を行いました。

総合防災訓練を終え、今後の課題が明らかになったため、しっかりと改善をして、いつ起きてもおかしくない大規模災害に向け、私たち職員は日々訓練を重ねていきます。



## 苦情解決委員会より (2017年4月～2017年6月)

受付日	苦情内容	回答日	苦情解決の結果
4/12	ご家族より、ショートステイを利用すると必ず顎にきずができる。	12/1	苦情を受付した職員が、ご家族に、傷が出来てしまった事を謝罪いたしました。また、今後、注意を払っていく事をお伝えしました。傷が出来てしまった状況を施設内で共有し、情報用紙にこまめな巡視や観察を行うよう記載しました。

	7月	8月
ショートステイ利用者数 (延べ利用日数)	82人 (442日)	79人 (424日)
放課後デイ利用者数 (延べ利用日数)	25人 (103日)	37人 (211日)
ボランティア参加人数 (グループ数)	15人 (6グループ)	0人 (0グループ)
実習者数 (グループ数)	4人 (2グループ)	5人 (3グループ)